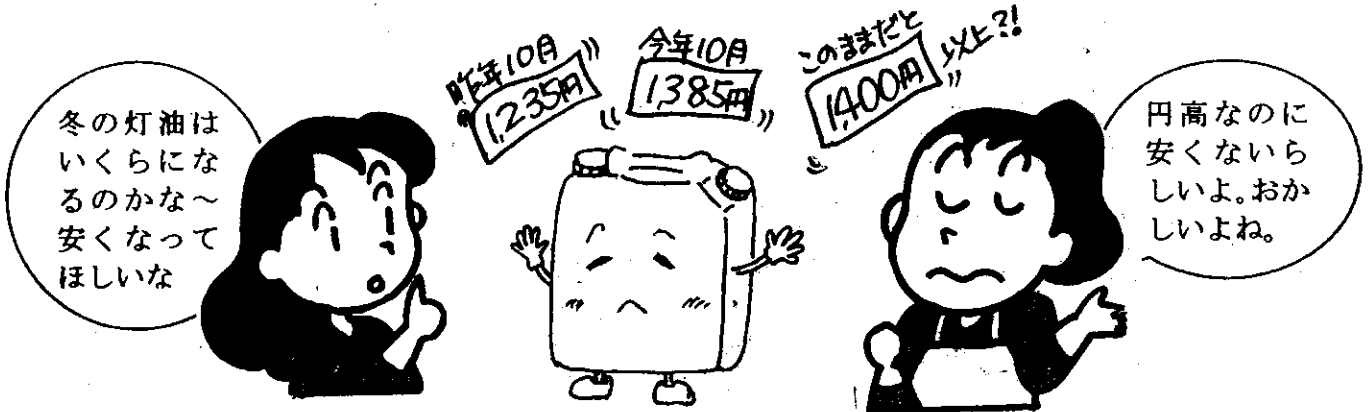


このままでは、この冬の灯油は高値安定のまま！

円高なのに昨年より高いなんて！ 円高差益を還元すべきです！



1ドル80円という15年ぶりの円高！灯油価格はもっと安くなっていいはず。なぜ1缶1,400円灯油なの？

10月現在、灯油価格は昨年より1缶140円以上も高い1,385円（10月18日石油情報センター調査、岩手県平均価格）。このままでは11月は1,400円を超え高値状態が継続。この状況はまったく異常です。

なぜなら、原油価格は昨年同時期とあまり変わりません。その上「円高」ならば、灯油が上がる理由がないからです。原油価格が同じ場合、円安のときより円高のときの方が、日本に到着したときの原油の価格（＝C I F価格）は安く

なる仕組みです。昨年10～11月1ドル90円だった円は、いまや80円という15年ぶりの円高！C I F価格は昨年同時期より安くなっており、灯油価格はもっと安くなっていいはず。

しかし、石油元売会社は国内の需要低下を理由に在庫を減らし、結果的に卸価格を引き上げているため、灯油は安くなるどころか逆に高くなっています。円高で得た利益を、元売会社は独り占めなのではのでしょうか？

円高差益を還元させよう！

11・17緊急灯油集会

県民のくらしが昨年以上に苦しい中、石油元売会社・国・県に対し私たちの主張をアピールするため、緊急の灯油集会を開催します。ぜひ、集会に参加し、私たちの声を大きく広げていきましょう。

とき **11月17日(水)10:30～12:00** (アピール行進 12:00～30)

ところ **サンビル7階ホール**

内容 **緊急灯油集会(第3回県連灯油委員会もかねます)**

- 10:30～灯油をめぐる情勢や問題についてと、12月度からの灯油価格の提案と意見交換
- 11:25～各方面からくらしの実態のアピールや主張
- 11:40～集会決議
- 12:00～アピール行進
- アピール行進のあとは、生協連代表による県要請を行います。

主催：岩手県生活協同組合連合会 電話：019-684-2225 FAX：019-684-2227